

要ヶ丘



発行

海士町立海士中学校

住所

海士町大字海士九四四番地
08514(2)0744

立春式

二月十一日(金)、島民ホールにおいて立春式(海士町主催)が行われました。新型コロナウイルス感染防止のため、出席者を制限しての開催となりましたが、厳粛な雰囲気の中、二年生の代表五名が「将来の夢」や「これからがんばりたいこと」などを「少年の主張」として、発表しました。今回は、代表以外の生徒の「少年の主張」を一部紹介します。

【二年生副担任】

「自分で生きていくために」

僕にはまだ、はっきりとした将来の夢はありません。しかし、将来役に立つと思うことで、今からやってみたいことを書きたいと思います。

一つ目は、魚をさばけるようになることです。これから生活していくうえで「食べる」ということは基本になります。そのために、自分で料理をすることもできるようにしなければなりません。ですが、今はまだ自信がありません。しかし、まずは魚をさばくという技術を身につけることから始めたいです。そして、さばいた魚を料理することにも挑戦したいです。

二つ目は、忘れ物をしないということです。やはり、将来、働いていく上で何かを忘れるようなことがあると、周りに迷惑をかけてしまうと思います。また、自分自身の信頼を失ってしまうとも思います。僕は、忘れ物をしないように、メモを取ったり、確認したりすることに気をつけます。そして、周りからの信頼が高まり、自分に自信が持てるようになります。

最初にも書いたように、僕にはまだ将来の夢はありません。しかし、この二つのことをがんばることで、将来生きていくために必要なことを身につけていきたいです。

〔生徒〕

「僕がなりたい大人」

僕にはスポーツ選手やサラリーマンのような人になる!というような大きな夢はまだありません。しかし将来仕事をするために僕には直さないといいけないことが、三つあると思います。

一つ目は、整理整頓です。僕は、家でよくお父さんに整理整頓をしろと言われます。言われたときは、いつも「嫌だな」とぶつぶつ言いながら片付けています。僕は、整理整頓をしないことで困ったことがあります。まず物がなくなったり、自分の物がどこにあるのかわからなくなったり、部屋が汚くて、勉強ができなかったりしたことがあります。しかし整理整頓をしてよかったことがあります。物のありかがわかりやすくなったことや見た目がよくなったこと、また親から言われなくなったということもありました。そして片付けたあとは、スッキリするので自分の心まで綺麗になった感じがしました。僕はその時、なぜ整理整頓をしなければいけないかを考えました。そこで思いついたことが嫌なイメージを与えてしまうということです。僕の父の部屋はきれいで、しっかりとしているの僕もこんな大人になりたいと思いました。だから大人になっても整理整頓をすることは、大事だと思えます。

二つ目は、勉強です。僕はテストであまりいい点数を取ったことがありません。仕事をするとき色々なことができないと、役に立たなくなると思えます。僕は、自学ノートではたくさん解いているだけで、あまり理解はしていませんでした。そこで先生方に自学のやり方を教えてもらいました。僕はそのやり方を使って自学をしたところ、理解度が高まりテストでは中間テストより期末テストの点数がどれも上がりました。将来に向けて、大事な勉強をこの調子でやっています。

三つ目は、コミュニケーション能力です。僕は、小学生の頃から人と話すことが大好きでした。しかし僕は、同級生などの子供としか話していませんでした。ところが、親などの大人を見てみると広い年代の人と話していました。話すことは、いい事を学んだり、多くの知識を得たりする機会の一つだと思います。そのため、コミュニケーション能力を身につけていきたいと思っています。

〔生徒〕

一日入学

令和四年度の新入生に向けて一日入学を行いました。また、保護者の方々には学校説明も行いました。新型コロナウイルス感染症対策のため、予定していたいくつかの内容が実施できませぬでしたが、新入生は落ち着いて雰囲気の中、生徒会から学習や生活について説明をうけました。また、各部活動、クラブ活動の代表から、どのように活動をしているのか紹介もありました。

【校報担当】

僕は一日入学で、事務局としてアイズブレイクを担当しました。結果的に新型コロナウイルス感染症対策で出来なくなりました。しかし、一から企画を考えると体験ができて良かったと思います。その中でも、大変だったことは、緊張している六年生が楽しんで、福井小学校と海士小学校が交流できるゲームを考えることです。たくさん時間をかけて考えたので、また何かの機会ですらうれしいです。今回の準備で身に付けた力は、今後も事務局で活動していく上で生かしていきます。

〔生徒〕



三年生保育園児とのふれあい体験

中学三年生の、家庭科の取り組みを紹介します。
三年生の家庭科の授業では、幼児のことを学ぶ上で、実際にふれ合う体験は欠かせません。そこで、「けいしよ保育園」を伺い、保育園児とのふれあい体験を実施しました。

「ふれあい体験後の生徒の感想」

子ども達は、楽しい、嬉しい、怒る、悲しいといった感情や意思もあるのでお世話するのが難しそうに見えました。しかし、先生達はとてもうまく相手をしてすごいと思いました。自分も幼いときに、親や先生にお世話をしてもらった頃を思い出すことができたので良かったです。

私が思っていたよりも、運動能力の違いが分かりやすかったです。中学生がほめ、それを見たり子ども達がまねをするなどして社会性が発達するのかなと思いました。負けず嫌いで泣いてしまったり、思いやっつて譲る子、神経衰弱が得意な子など、いろいろなお子もいると思いました。小さい子どもと遊べて楽しかったです。

後日、三年生はふれあい体験で考えたことや疑問に思ったことをまとめました。そして、けいしよ保育園から二名の保育士をお招きし、意見交換しました。

「意見交換後の生徒の感想」

まず、幼児について年齢による変化がかなりあってびっくりしました。この年齢でもうこんなことができるのかと思うことがたくさんあって面白かったです。また、保育士さんは常に子どものためを思って仕事をしていることが分かってすごいなと思いました。自分も将来、これぐらい仕事に一生懸命になれるといいです。

保育士さんは子ども達一人一人のことを考えていて、すごいなと思いました。私たちが保育園児だった頃も、心や体が育つように環境づくりをしてくださっていたのだなと思います。感謝です。そして、感動もしました。今日聞いた話の中で「信頼関係」という言葉が大切だと感じました。自分も、これから信頼関係を築けるようになります。

今回のふれあい体験・意見交換では、けいしよ保育園の職員の皆さんにたくさんのご協力をいただきました。ありがとうございます。

【家庭科担当】

防犯教室

二月十八日（金）の六校時に警察の方に来校していただき防犯教室を行いました。ネットとの上手な付き合い方をテーマにスマートフォンやタブレットの使い過ぎが身体に及ぼす影響について学んだほか、ネット上の犯罪やトラブルとその予防方法を教えて頂きました。学校でも一人一台iPadが導入されるなど、タブレット端末はより身近になってきます。ご家庭でもその使い方を改めて考えるきっかけになればと思います。

「生徒指導担当」

防犯教室を行い、ネット上のトラブルを少しは知っていたけれど、知らないことも多く、スマホの使い過ぎで身に異常が起きたり、専門的な治療が必要になったりすることがわかり、気をつけようと思いました。自分もスマホを買って使う時が来たら、今日のことを思い出しながら気をつけていきたいと思います。

【二年 生徒】

今日の防犯教室ではスマホやゲームをしすぎてはいけないことやインターネットで知り合った人に個人情報をおぼろげにあげてはいけないことなど教えてもらいました。これから使いすぎや個人情報の扱いには十分注意して使っていきたいです。また、寝る前にスマホを見てしまうこともあるので気をつけようと思いました。

【二年 生徒】

今日はネットでの被害について学習しました。私はネットに触れる機会が少ないですが、高校生になると触れることも多くなると思います。その時に今回学んだことを活かして、ネットの使い方に気をつけて正しく使っていけるように心がけたいと思います。

【三年 生徒】

学校評価

保護者の皆様に、二学期末に取らせていただいた学校評価アンケートの結果をお伝えします。

「八、教職員は、進路や将来について、適切に指導をしていると思いますか。」について、「知らない仕事もたくさんあるので、将来について一緒に考える時間が早くからあれば嬉しい。」「なかなか自分から勉強するのは難しいこと。根底に動機や興味があれば向かいやすいかもしれないがそのような子もわずかかと思う。」「どんなことをしているのかわからない。」といったご意見がありました。この点につきまして、学校の取り組みをきちんとお伝えできていない点を反省します。

学校では、子どもが「将来について考える授業」を実施しています。一年生については現在、世の中にはどのような職業があるのか調べている最中です。学年を経て、二年生では中学校卒業後の進路について調べ、三年生では働くことについて調べたり考えたりしています。（ここに挙げた三つの学年が授業で取り組む内容は、一部のものです。）これらの取り組みが充実していくよう、教員の研修の機会も設けるなどしています。

【一年生担任】

また、家庭学習のあり方についても、検討を進めたいと考えています。冬季休業中は、iPadの持ち帰りを実施しました。ICT機器（iPad）を活用した家庭学習にどのような有効性があるのかについて検討し、有効なものがありそうであれば導入したいと考えています。また、現在取り組んでいる自学ノートの現状と今後のあり方についても併せて検討する予定です。

【教頭】

一年生ジオパーク学習

今回、一年生のジオパーク学習では、海士町の「食」に着目して、海士の食で自慢できるところを探究していきます。探究するテーマを「隠岐牛」、「岩ガキ」、「サザエ」の三つに絞り、それぞれのテーマに関する疑問をチームごとに調べていきます。三月には飯南町の中学生に調べた内容をオンラインで発表する予定となっています。

【一年生担任】